

# 西部ベーリング海におけるロシア船観測航海成果とりまとめワークショップ

日程：2019年10月17日（木）～18日（金）

会場：北海道大学低温科学研究所 3階講堂（〒060-0819 札幌市北区北19条西8丁目）

世話人：安田一郎（東京大学）、平譚 享（北大水産）、西岡 純（北大低温研）

## 趣旨

2018年7-9月にかけて、親潮の源流域と考えられる西部ベーリング海から西部北太平洋や北極海に至る大規模な観測航海が実施された。この航海は、新学術領域研究 OMIX および ArCS プロジェクトの共同航海として行われた。低温科学研究所・環オホーツク観測研究センター、東京大学海洋研究所、ロシア極東海洋気象学研究所（FERHRI）が中心となり、国内外合わせて全16研究機関、総勢45名の研究者が航海に参加した。この航海では、基礎的な水塊構造や流れを把握するための物理パラメータから、動物・植物プランクトン、栄養物質、化学トレーサー、堆積物など生物・化学パラメータに至る総合的な観測が実施された。本研究集会では、航海後に航海関係が一同に会し、本航海で集められた観測データを持ち寄り、得られたデータを付き合わせて議論し、研究成果を抽出することを目的としている。

1日目 10月17日（木） 13:00-17:10 低温研3F講堂
-----------------------------------

13:00-13:05 代表者挨拶（安田一郎）

## セッション1.

（座長 野村）

13:05-13:30 西岡 純・小野数也・村山愛子（北大低温研）・他乗船者一同

「Mu18 航海全体概要と栄養物質動態」

13:30-13:55 藤尾伸三・柳本大吾・川口悠介・李根淙・木村詩乃・宋智暎・安田一郎（東大大海研）

「カムチャツカ海峡周辺の深層流観測」

13:55-14:20 木村詩乃・安田一郎・藤尾伸三・柳本大吾・川口悠介・李根淙（東大大海研）

「Mu18 乱流観測データ報告」

14:20-14:45 阿部泰人・平譚享・野村大樹（北大水産）

「長期の海洋・大気データから見た2018年アナディール湾の特異性について」

## セッション2.

（座長 阿部）

- 14:45 – 15:10 大島慶一郎・田丸直也・柏瀬陽彦・二橋創平・中田和輝・岩本勉之 (北大低温研)  
「ベーリング海における海氷生産量の見積もり：観測年 2017/18 シーズンの生産量は最小！」
- 15:10 – 15:30 休息
- 15:30 – 15:40 川口悠介・藤尾伸三・西岡純・西野茂人・柳本大吾・安田一郎 (東大大気海洋研・他)  
「アナディル・ベーリング海峡周辺の冷水湧昇帯での乱流観測と数値的考察」
- 15:40 – 16:05 野村大樹・平譯享・阿部 泰人・山下洋平・小野数也・村山愛子・大木淳之・西岡純  
(北大水産・他)  
「アナディール湾の酸素安定同位体比について」
- 16:05 – 16:30 大井田穰示・平譯享・和賀久朋・山下洋平・阿部泰人 (北大水産、他)  
「アナディール湾から北部ベーリング海にかけての CDOM 光吸収と水塊の関係」
- 16:30 – 16:55 岡崎裕典・原田尚美・関宰 (九州大学・JAMSTEC・北大低温)  
「Mu18 航海で採取した堆積物コア試料の研究計画と状況報告」
- 16:55 – 17:20 Hongbin LIu, Kailin Liu, Shun Yan Cheung, Koji Suzuki, and Jun Nishioka (The Hong Kong University of Science and Technology・他)  
「Microzooplankton grazing impact in the Western Bering Sea in summer」
- 18 : 30 – 懇親会 すずきの周辺

2 日目 10 月 18 日 (金) 9:30-15:40 低温研 3F 講堂
-----------------------------------------

### セッション 3.

(座長 野口)

- 9:30 – 9:55 李勃豊・西岡純・渡辺豊 (北大地球環境)  
「MU18 航海における炭酸系物質の結果と考察」
- 9:55 – 10:20 井上睦夫・竹原亮成・花木祥太郎・亀山紘旭・長尾誠也・西岡純 (金沢大・北大低温)  
「2018 年のセシウムとラジウムの分布からみたベーリング海への福島原発由来セシウムの流入」
- 10:20 – 10:45 宗林留美・近藤拓斗 (静岡大学)

「MU18 における溶存有機物の分布」

10:45 – 11:00

休息

11:00 – 11:25 山下 洋平・森 雄太郎・平譚 享・小川 浩史・乙坂 重嘉 (北大地球環境・他)  
「溶存有機物の観測」

11:25 – 11:50 小畑元・黄国宏・田副博文・島崎智広・岡頭・金泰辰・西岡純 (東大大気海洋研・他)  
「ベーリング海西部における海水中微量金属元素の挙動」

11:50 – 13:30 休息 (昼食)

**セッション4.**

(座長 西岡)

13:30 – 13:55 田副 博文・島崎 智広・小畑 元 (弘前大学 被ばく研・東大大気海洋研)  
「北西太平洋及びベーリング海西部における希土類元素濃度・Nd 同位体比分布」

13:55 – 13:20 野口真希・田所和明・原田直美 (JAMSTEC・他)  
「窒素・炭素安定同位体比を用いた北太平洋亜寒帯海域の食物連鎖解析」

13:20 – 14:45 平譚享・和賀久朋・山下洋平・阿部泰人・大井田穰示 (北大水産・他)  
「光学観測および衛星観測」

14:45 – 15:10 鈴木 崇史 (原子力機構)・乙坂 重嘉 (東大大気海洋研)  
「特定の緯度帯における海水起源水のトレーサーとしての北西太平洋縁辺域における海水  
中の  $^{129}\text{I}$  分布観測」

15:10 – 15:40 総合討論・今後の相談 (安田・西岡)

\* 講演は質疑応答含めて25分とします (講演は20分程度で準備ください)